

～地域一丸となって取り組む クリーン作戦～ 「曾根干潟クリーン作戦」

北九州市立曾根東小学校（第10回 環境美化教育優良校等表彰事業 特別賞受賞校）

北九州市小倉南区の東側に広がる、西日本有数の曾根干潟の近くに位置する北九州市立曾根東小学校では、平成9年から学校行事として「曾根干潟クリーン作戦」を行っています。

この活動のきっかけは、5年生児童が曾根干潟で釣り糸が首に巻き付き苦しむ野鳥を助けたことにはじまります。

「曾根干潟クリーン作戦」は毎年6月と10月の2回実施しています。特徴は、実施までの継続的な告知にあります。まず年度の初めに、全校保護者などに開催日の周知を行います。実施1ヵ月前になると、校区全体に実施の案内プリントを配布し、さらに実施2週間前には、6年生の児童が手作りポスターをランドセルに貼って、登下校の際に校区の住民に自然な形でアピールをしたり、校区内のスーパーや市民センターなどに掲示をお願いしたりします。そして実施2、3日前には、6年生の希望者が夕方にJR下曾根駅やスーパー前で手作りのチラシを配布するなど、さまざまな啓発活動を実施しています。



児童たちは駅前でチラシ配布をします



地域住民にチラシを渡したり、市民センターなどに掲示をお願いします。ランドセルにも貼って告知します



当日はみんなで清掃活動にあたります

保護者、漁協、地域住民、行政が一丸となって

「曾根干潟クリーン作戦」は地域住民や保護者向けの案内文書を作成し案内するだけでなく、曾根東校区まちづくり協議会や地元の「曾根漁協」や保育園、曾根東市民センターなどにも声をかけています。

そのため、保護者やPTAだけでなく、漁業関係者や保育園児、チラシ配りでお世話になったJRの駅員、地元の事業所など、多くの人たちが児童と一緒に清掃活動に参加します。



地域の方々も積極的に参加しています

6年生で新たな清掃活動へ発展

全学年によるこの「曾根干潟クリーン作戦」は、6年児童による曾根公園や学校周辺のクリークの清掃活動である「ソネットエコ隊ゴミひろうんジャー」の発想・活動に発展しています。また、ごみの量や種類について、中高学年では総合的な学習の時間や社会科の学習活動の導入として使われたり、低学年では小さな流木などの自然漂流物を学校へ持ち帰って着色し、生活科や図工のエコ作品としたりすることを通して、身近な自然を守ることが省資源・省エネルギー領域の学習につながり、エコ啓発になっています。

さらに、卒業生が中学校で「映像詩曾根干潟から」を作成し、東京ビデオフェスティバル優秀作品賞を受賞したり、大学の卒論で「曾根干潟」をテーマとして取り扱ったりと、在学中だけでなく卒業しても環境への関心を失わずに高い意識を継続するものとなっています。

さらに、環境局からもボランティア袋の事前配布や当日にはクレーンによるゴミの回収などを行ってもらい、学校だけでなく、保護者、地域住民、行政などが協力して行う活動となっています。



行政の方々の支援もいただいています



【学校情報】※平成22年1月現在

福岡県北九州市立曾根東小学校

◆住所

福岡県北九州市小倉南区中曾根東3丁目5-1

◆学校長：柴田敏行

◆児童数：410名

◆創立：昭和52年4月1日

